



大阪シンフォニック クワイア 創立 45 周年記念演奏会

ハイドンが晩年に全身全霊を傾けた大作
自然の恵み、人生の喜びを、高らかに歌い上げます！

ハイドン オラトリオ「四季」 “*Die Jahreszeiten*”

指揮：瀬山 智博

ソプラノ：松原 みなみ

テノール：松原 友

バリトン：萩原 寛明

合唱：大阪シンフォニック クワイア

管弦楽：日本センチュリー交響楽団

2024 / 10 / 20 (日)

14:00 開演 (13:00 開場)

豊中市立文化芸術センター
大ホール

※スケジュール・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。
※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。

入場料

前売 S：5,000 円 A：4,000 円 B：3,000 円

※全席指定 (消費税込み)

※当日券は各 500 円増 (事前に有無をお問い合わせください)

チケット取扱い

《 2024 年 7 月 26 日(金) 販売開始 》

◆大阪シンフォニック クワイア (OSC) <http://www.oscjapan.net>

◆センチュリー・チケットサービス TEL. 06-6848-3311 (平日 10:00 - 18:00)

◆センチュリー・ネットチケット <https://jcso.or.jp/ticket/> (24 時間)

主催・お問合せ：大阪シンフォニック クワイア (OSC) <http://www.oscjapan.net>
岡副 (おかそえ) TEL. 090-9110-2591 hkfe503@yahoo.co.jp

後援：大阪府・枚方市・寝屋川市・交野市・豊中市
マネジメント：(株)AMATI <https://www.amati-tokyo.com>
運営協力：株式会社 Shadow

OSC ホームページはこちら →



出演者プロフィール



[指揮] 瀬山 智博 Tomohiro Seyama

大阪音楽大学ピアノ科卒業。ウィーン国立音楽大学指揮科卒業および同大学院修了。その後ウィーン少年合唱団指揮者やウィーン国立歌劇場合唱団指揮者兼コレペティートルを務めるなど、多岐に渡り国際的な活動が続けている。2008年にアーヘン市立歌劇場コレペティートルとして活動を始め、2009年にシェンブルン宮殿歌劇場で「ドン・ジョヴァンニ」を指揮。オーストリアのブレンツ音楽祭、グラフェネック音楽祭やイタリアのトリノ王立歌劇場においてアシスタントを務め、2016年にはドイツのマグデブルグ歌劇場のカペルマイスターとして活動。同歌劇場においては「カルメン」ほか多数の公演を指揮し、ドイツのデッサウ・アンハルト州立歌劇場、スイスのヴィンタートゥール歌劇場においても指揮者を務めた。

これまでに BBC 交響楽団、ウィーン室内管弦楽団などヨーロッパ各地のオーケストラを指揮。国内では東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などを指揮。指揮を故湯浅勇治、レオボルト・ハーガー、ウロシュ・ライオヴィチ、ファビオ・ルイージ、小澤征爾各氏に師事。シエナ・キジアーナ音楽院においてオーケストラ指揮ディプロマ取得。シカゴのシヨルティ国際指揮者コンクールセミファイナリスト、プザンソン国際指揮者コンクールファイナリスト。大阪音楽大学声楽科非常勤講師、名古屋音楽大学声楽科客員講師。2021年よりノマドオペラ音楽監督を務めている。



[ソプラノ] 松原 みなみ Minami Matsubara

東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程(独唱)、博士後期課程(独唱)修了。博士号(音楽)を取得。ウィーン国立音楽大学オペラ科を審査員満場一致の首席(最優秀)で修了。

第24回愛ドイツ歌曲コンクール一般の部第2位ならびに、日本歌曲賞受賞。Jan Kiepura 国際声楽コンクール R.シュトラウス賞受賞。Ljuba Welitsch 国際声楽コンクール特別賞受賞。第26回コンセル・マロニエ 21 第3位。第91回日本音楽コンクール声楽部門(歌曲)第1位、ならびに木下賞、畑中賞、E.ナカミチ賞受賞。第60回藝大定期公演《コシ ファン トゥッテ》デスビーナ役でオペラデビュー。パミーナ《魔笛》、ミミ《ラ・ボエーム》、ドンナアンナ、ツェルリーナ《ドン・ジョヴァンニ》、など主要キャストとして出演。コンサートソリストとしては、R.シュトラウス「クレメンス プレンターノの詩による6つの歌」、マラー 交響曲第二番「復活」、交響曲第四番、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「四季」、ベートーヴェン「第九」「ミサ ソレムニス ニ長調」、バッハ「ロ短調ミサ」、メンデルスゾーン「讃歌」「聖パウロ」、シューベルト「ト長調ミサ」、ブラームス「ドイツレクイエム」などに出演。



[テノール] 松原 友 Tomo Matsubara

東京藝術大学卒業。同大学院修了。ロームミュージックファンデーション、野村財団奨学生としてミュンヘン音楽大学大学院、ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科で研鑽を積む。第51回全国学生音楽コンクール第1位、第14回日仏声楽コンクール第3位、第14回松方ホール音楽賞、第81回、83回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞(聴衆賞)、第71回文化庁芸術祭新人賞等を受賞。これまで国内外でリサイタルを開催する他、NHK「リサイタル・ノヴァ」、ルールトリエンナーレ、トビリシ音楽祭、小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、PMF 音楽祭等に出演。小澤征爾、U.シルマー、準・メルクル、I.メッツマッハー、H.ヘンヒェン、山田和樹他国際的指揮者と共演を重ねる。ミュンヘン・プリンツレゲンテン劇場、日生劇場、東京二期会、関西二期会、堺シティオペラ等のオペラ公演に出演。オラトリオにおいてはバッハ「マタイ受難曲」の福音史家をはじめ、ツィンマーマン「わたしは改めて太陽の下に行われる虐げのすべてを見た」(新日本フィル定期・日本初演)等現代の作品に至るまで数多くの公演に出演。ALM・コジマ録音より CD「シューベルト歌曲集」をリリース。

東京藝術大学、京都市立芸術大学、武蔵野音楽大学、同志社女子大学、相愛大学、大阪音楽大学、大阪教育大学、夕陽丘高校、相愛高校各非常勤講師。二期会会員



[バリトン] 萩原 寛明 Hiroaki Hagiwara

京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学卒業。ウィーンでは声楽をヴァルター・ベリー、ヒルデ・ツァデックの各氏に、歌曲演奏解釈をヘルムート・ドイチュ、チャールズ・スペンサーの各氏に師事。これまでにオペラでは、「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールをはじめ、「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵、「魔笛」パパゲーノ、「フィデリオ」ドン・フェルナンド、「魔弾の射手」オットカール、「タンホイザー」ヴォルフラム、「カルメン」エスカミーリョ、「蝶々夫人」シャープレス、「外套」ミケーレ、「メリーウィドウ」ダニロ、「こうもり」ファルケ等、多数出演。また演奏会のソリストとして、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「ロ短調ミサ」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「四季」「天地創造」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、メンデルスゾーン「パウロ」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、ヴェルディ「レクイエム」、ロッシーニ「スターバト・マーテル」「小荘厳ミサ」、フォーレ「レクイエム」等出演。

現在、神戸女学院大学、京都教育大学各講師。関西二期会理事。日本シューベルト協会、西宮音楽協会各会員。



大阪シンフォニック クワイア Osaka Symphonic Choir (OSC)

1979年にベートーヴェンの「交響曲第九番」を演奏する「枚方フロイド合唱団」として発足、1995年に大阪シンフォニック クワイア (OSC) に改称して関西の名だたるオーケストラとの共演を主に活動の幅を広げてきた。現在、大阪市、枚方市を中心に活動。火曜・水曜・木曜クラスの3つに分かれて練習、総勢120名から成る。創立以来、古典から近現代に至る数多くの管弦楽付き合唱曲を演奏してきた。その中で、日本初演の曲・有名な大曲・名曲に取り組み、地域の音楽文化高揚に貢献している。合唱への熱意さえあれば、経験を問わず参加を受け入れる合唱団である。2024年は創立45周年を迎える。写真は2023年10月公演 モーツァルト「レクイエム」(湯浅卓雄指揮、兵庫県立芸術文化センター)



日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。

1989年に活動を開始し、大阪府・豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者(2025年4月より音楽監督就任予定)を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。2024年12月に楽団創立35周年を迎える。

オフィシャル・ホームページ <https://www.jcs.o.or.jp>

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曾根東町3-7-2

阪急宝塚線「曾根」駅下車 東へ約300m(徒歩約5分)

※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

※車椅子用スペースが用意されています(大ホールには1階に7席分)。

